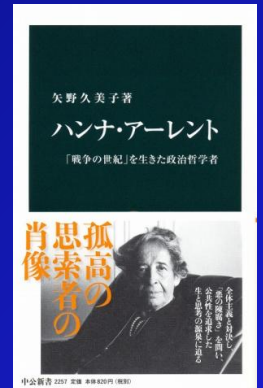


今なぜ、 ハンナ・アーレントを 読むのか

矢野 久美子
フェリス女学院大学・教授



映画『ハンナ・アーレント』は、圧倒的な不正義と組織的犯罪という過去にどのように対峙し、いかに思考するかを描いた映画として、多くの観客をひきつけました。

今回は、アーレント研究の第一人者のお一人である矢野久美子先生をお迎えして、ナチス・ドイツの全体主義について、また人類の悪について思考しつづけたアーレントの生涯とその思考の特徴、そして現代の日本社会におけるアーレント思想の意義について、語っていただきます。



日時： 5月15日(木)

18:30-20:00

会場： 志高館 SK101教室

入場無料
申込不要